# 市道の延長二七〇キロ
## 農道舗装などで整備

**前田**　工業港ともなれば、労働力がどうしても必要で、その供給源は豊栄がひとつの中心なわけです。

住宅団地も相当できておりこれを、市長さんが中心となって進めておられる阿賀大橋の実現、さらに岡方、長浦、木崎という環状道路が整備されるなら、大いに市の発展と結びつくと思います。

亀田、横越と東港を結ぶ中心として、まず道路整備がなんといっても中心になると考えますが。

**市長**　市民の声を聞くということで、よく歩いていますが、最も多いのが道路のことです。それで道路には相当重点をおいているのですが、ところが人口増になると上下水道やら福祉やら学校やらということで、道路最重点ということではなかなかやれないんです。

そうしたなかで道路をよくするのは、まず県道だと思いまして、市として金の比較的かからない県道整備に力をいれてきました。この改良、舗装率は県下の上位になりました。残るのは市道ですが、この市道が延長二百七十キロ、ここから高崎へ行くくらいあるんですね。そんなわけで、なかなか舗装が進みません。

そこで、農道舗装ということで、土地改良区で造った幹線農道を市道に移管してあったものを、市で舗装するとしてもなかなか手が回らないものだから、もう一度土地改良区へもどして、農道として高率補助をうけて実施しています。実際は市費です。

亀田・横越と東港を結ぶ道路は、例の大阿賀橋をつくることでわたくしが期成同盟会長ということで一生懸命やっています。

主要市道全部を一挙に舗装するアイデアを自治会長会議に出してみました。市の予算でなく、各町内、部落で実施してもらう。市では、毎年度の舗装費と、不要になる砂利道の維持修繕費を合わせて、町内、部落の工事立替費に交付してゆく方法です。

**長谷川**　農道舗装は、まだ続けてやる計画でしょうか。

**市長**　まだたくさんあります。特に広域農道というのがあり、島見浜線を起点に島屋の前を通り、下土地亀小学校脇から大潟柳経由長浦水原線に達するもので、延長一〇・三キロ、総工事費約十五億円で来年度から着手する計画です。これが農道の幹線で県がやります。そのほかに附帯農道というので農地の主要地域をあちこちやります。

これは道路を造るのが直接の目的でなく、全市の農業を集団化、高能率化し、稲作ではライスセンター、畑作等では育苗、選果、集荷等の施設中心に管理センターを設けようという大構想です。

### 道路をよくして「行きたくなる豊栄」に

**山田**　道路問題でもう少し「行かねばならない豊栄」ということから「行きたくなる豊栄」というようなまち造りが必要だと思うんです。

たとえば、病院があるから豊栄へ行かねばならないということ話は飛躍しますが、豊栄に魅力が感じられるようなものをつくる。そういうものがたとしても、道路が悪いために行けないという問題があります。

県道としても幅員を拡げるとか、橋をかけるとか、停滞をなくするように取り組んでいただきたい。駅を利用する人の便ということも真剣に考えてほしい。また早通から葛塚へ来るにしてももっと最短距離のものを早く実現していただきたい。

**市長**　ええ。

（団地入口の橋が狭く危い。松田ヒサさん）

そのとおりだと思います。それですでに都市計画として街路計画はたってあります。（図面によって説明）将来計画はたっていますが、問題はお金なんです。

そこで言い訳になるが、道路に先立つものがあるというとなんです。

したがって、重点というのは気持の上だけで形の上に「重点」が現わせないことに悩みがあるんです。

**山田**　わかります。わたくしの発言としても、お願いはいろいろいたしますけれどもどれを重点にするかということは、当局でなければわからないことなんで……。（笑い）

それで、わがままなお願いをするわけなんです。

**市長**　みなさんは、大いにわがままで結構です。（笑い）しかし、わがままだけではだめで、前に話したアイデアなど、しんけんに考えてほしいと思います。

### 新井郷橋の問題

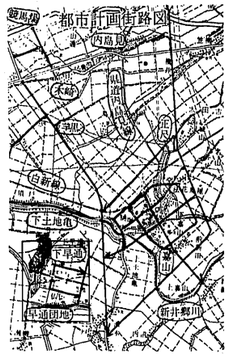
**松田**　県道から団地にはいる新井郷橋の幅が狭く、歩いてもらんかんが低くて危いというんでよく話題になります。

**柿本**　あそこの橋は、ラッシュのとき大変なんですよ。この橋をよくしていただくことは、団地の人たちのみんなの要望だとわたくしは思っているんですが、どうなんですか。

**市長**　早通駅へまっすぐ通ずる道路として拡げる必要があるんです。

ここの都市計画としては、早通駅の立体交差ができないものだから、芋黒線から新井郷川小学校（仮称）脇を通り新井郷へ抜ける街路の計画をたてました。これを早くやりたいんです。しかし、これをやるだけで五億円あまりかかるんです。それでなかなか手が付けられないんですが。

一方、さきほどの広域農道がもう少し上流の下土地亀小学校の付近に橋を架ける計画なんです。それにしてもいまの橋は狭いので拡げたいと思いますが、補助金が全くもらえず、全額市費でやらねばならない。






それで橋よりもまず保育所だということで、団地に二年連続して保育所を造りました。今年は須戸の青い鳥保育園を県と市の補助事業として建設します。あれには苦労しました。県へお百度を踏んでついにやってもらうことにしたが。そういう施設がやっぱり先なんですね。それに学校でしょう。これをブレハブのまにして橋を架けるのがよいかというと、やっぱり教育が先ということになってしまいます。早通小学校の建設費は七億円もかかりますよ。

### ここ当分は毎年建設
——保育所——

——保育所のことがでましたが、主婦の方々はどう考えておられますか。その辺を……。

**斎藤**　下黒山にある保育所ですが、もう少し設備がよくなったらと思っています。子どもの遊具も足りなくて困っているんです。

**市長**　太田地区は、旧校舎の跡に市立の保育所を造る計画です。それで今後保育所を造らねばならないということで独自でしているのは、岡方第二小学校の隣りに用地を買ってあります。それから石動神社脇のすみれ保育園は敷地もなく公園にはみ出してプレハブを付け足したりしているものですから、線路の反対側へ造る方針を決めています。そのほか新潟の保育所がプレハブなので造らねばなりません。いまのところはそのことが先なので、とても市ではそこまで手が届きません。

（子どもたちの遊具を……。斎藤智枝さん）

### 幼稚園は私立で

**山田**　保育所はそういうことでよいとして、市になると幼稚園を造らなくっちゃならないという側度があると聞きましたが、その点はどうなんですか。

**市長**　ええ、制度はないんです。

国でも小中学校の施設そのものがまだ整備されていないものですから幼稚園は義務制でないんです。だけども幼稚園の必要性は、保育所が共稼ぎなどで保育に欠ける児童の施設であり、保育に欠けない人は保育所へはいれないわけです。

そこで幼稚園が是非必要なんですが、とても市は手が届きません。私立のものを建ててもらいたいと思っていますが、これも思うようにいきません。それでもマリア保育園が幼稚園を併設しましたし、樋之入に認可を受けているのがあり、ほかにも計画があるということで、当面はそういうのに頼らねばなりません。

### 危険・統合・分離で
### 毎年学校を新築

**柿本**　小学校の計画というのは、いったいどうなっているんでしょうか。

**市長**　早通・下土地亀小の統合校は、五十一年からの計画です。それまで早通小はプレハブでがまんしていただかねばならないんです。

来年から葛塚小学校、あそこもどうにもならないんで、プレハブでやっているんですが危険校舎もあるんです。そこで一校だけ来年度から建築をはじめる。これが葛塚東小学校で、西小学校は造らないで統合校の方を先にする計画です。用地は三校とも買収してあります。

**渡辺**　木崎小学校の改築のことはどうですか。

**市長**　あれは明治四十三年に建築された、市内ではいちばん大きな老朽校舎でして改築必至ですから、改築構想は大体できました。できれば今年度中に、用地買収の準備にはいりたいと思っています。

**柿本**　小学校の方はわかりましたが、中学校はどうでしょう。

**市長**　やがて中学校になります。

早通団地のきっかけは、あそこが児童数が減ってしまって複式学級になる。それで団地を持ってきてということだったんですが、いま生まれた子どもが入学するときには一学年六学級くらいになるんですね。だから、そういうことの対策が先になるんですね。将来は早通にも中学校を建てます。

### 給食センター建築計画

**長谷川**　南小の給食施設は統合によってなくなったというんで、一日も早く施設を造ってほしいと子どもたちが待ち望んでいます。

（給食施設の状況は……。長谷川　勇さん）

**市長**　学校給食の状況は、小中学校十五校のうち、現在完全給食が七校、補食が二校残りの六ヵ校はまだ実施していません。早く給食できるようにしてほしいという要望がたくさんあり、そこで三千食くらいの給食センターを葛塚東小の附近に設けて、各校に配食する。しかし、冬期間の輸送のことを考えて、遠距離の学校はそれぞれ施設を整備するという計画なんです。もう少し待ってもらいたいと思います。

（木崎小の改築見通しを……。渡辺喜三男さん）